

青の煌^{きら}めきあおもり国スポ・障スポむつ市実行委員会
第3回宿泊衛生専門委員会 結果概要

1 日時

令和8年2月10日（火）10：00～11：00

2 場所

むつ市役所 第3会議室

3 出欠状況

総数12名（委員長1名、副委員長1名、委員10名）

出席 8名（本人出席6名、代理出席2名）

欠席 4名（うち委任状提出4名）

4 議事概要

報告

報告第1号 青の煌^{きら}めきあおもり国スポ・障スポむつ市運営ガイドラインの一部改正

報告第2号 青の煌^{きら}めきあおもり国スポ・障スポの開催準備経過について

報告第3号 先催県視察概要

報告第4号 青の煌^{きら}めきあおもり国スポむつ市開催競技別リハーサル大会の開催について
事務局から一括説明。質疑応答は以下のとおり。

（委員） ゴミ箱は何種類を設置予定か。

（事務局） 4種類に分ける予定、可燃、不燃、ペットボトル、瓶缶

（委員） ボーイスカウトの活動では、例えば、ストローは袋と分けたり、ペットボトルはラベル、キャップ等と分けたり、かなり細かく分別し廃棄している。

もちろん業者との話し合いで4種類になっているとは思いますが、意外とアバウトな印象を受けた。

議事

議案第1号 青の煌^{きら}めきあおもり国スポむつ市宿泊要項（案）

事務局から説明。質疑応答は以下のとおり

（委員） 配宿を調整する期間は、具体的に計画しているのか。

（事務局） 宿泊施設から提示される配宿枠の受付は、開催まで随時行っている。変更についても、県より承っている配宿業者が対応し、随時変更できるようにしている。

（委員） 県の配宿業務を受託した業者と話をしたことはあるが、むつ市旅館組合として、各宿泊施設の宿泊を具体的にとりまとめたりすることはあるのか。

(事務局) 特にそのようなことをする必要は無く、県の配宿センター(業者)が行うことになる。具体的な宿泊予約等についても宿泊施設と業者が1対1でやりとりする形になる。

原案のとおり可決。

議案第2号 青の煌めきあおもり国スポむつ市弁当調達要項の一部を改正する要項(案)

事務局から説明。質疑応答なく原案のとおり可決。

議案第3号 青の煌めき国スポむつ市開催競技救護所設置計画(案)

事務局から説明。質疑応答は以下のとおり

(委員) 昨年のローイングリハーサル大会の開会式では熱中症による体調不良者がでた。開会式場には救護を担当するものがおらず、救護所から現地に駆けつけることとなったが、救護所から式場までかなり距離があったため、すぐに手当をすることができなかった。現時点では対応策は考えているのか。

(事務局) 本大会では救護所に配置する人数を増やす予定。保健師2名に加え、派遣看護師1名、医師1名を配置予定。

開会式の時間帯に市の保健師を式場に配置する等の対策をする。

(委員) 救護の状況だが、医師1名と書いてあるのは、スポーツドクターの資格を持つ者なのか、そうではない一般の医師なのか。

また、競技団体によっては、このスポーツドクターというものをスポーツデンティストのことを指している場合がある。

特にコンタクトスポーツにおいては、顔面を負傷した、歯を折った事例があるので、スポーツデンティストの配置は必要である。

むつ市の障スポのバスケでは、スポーツデンティスト配置の連絡が来たので、配置の準備をしていたところ、後になって必要ないと連絡が来た。

競技によって競技団体と行政のスポーツデンティストの認識がバラバラで、統一された認識が無い。例えば、大会中に急にマウスピースが必要になるケースも多々あるのだが、作成はスポーツデンティストにしかできない。

出来事が発生してから、いきなり要請をされても対応できないので、もう一度必要であるか検討をしっかりと行って欲しい。うやむやになっているので困っている。

(事務局) 最初の質問について。むつ市開催競技では、ローイング競技とバスケットボール競技がドクターを配置する予定。

県からの情報で、「スポーツドクターの会」で、むつ病院の整形外科の医師に対し、むつ市開催の国スポへの従事について電話連絡が行われたとのことであったので、当事務局から当該医師に接触し、了承を得た。

バスケットボールに関しては、当該医師が4日間担当し、ローイング競技

に関しては、青森県ローイング協会に所属している医師が市内にいますので、前半2日と後半2日で分けて担当してくださる予定となった。

次に、スポーツデンティストの件については、青森県の障スポ課から不要である旨の情報提供が来ていたので、今後状況が変わってドクターが必要となれば、早めに市実行委員会からも通知を出す。

- (委員) スポーツデンティストの件は、宮下知事も周知のこととなっているので、必要性がうやむやということは、どこかで流れが止まっているということ。きちんと状況把握をし、行政が指名するのか、県から降りてきている計画や予定のとおりとするのか、各競技で考えがバラバラなので、そのあたりを整理した表にしてほしい。

前回大会においてデンティストの配置がなかったのは、前々回の大会で事例が無かったからとのことだった。たまたま事例が起こらなかったからといって、次に配置しないのは非常に危険な考え方ではないか。

- (事務局) 障スポ開催の際の救護所配置は県の障スポ局が計画している。今回の経緯は、市に情報共有されていなかったもので、御意見を県の障スポ局に伝える。また、むつ市開催の競技に関しては、各競技団体の方に聞き取りをして配置計画を立てているものであるが、再度、競技団体に必要性を確認して結果を連絡する。

- (委員) 医院での処置が必要な場合であっても、土日の開催時期に開業していない可能性もある。深掘りして考えて欲しい。

原案のとおり可決。

その他

意見及び質疑なし。

以上